

県民生活・土木交通常任委員会

- 1 開催日時 平成28年5月18日（水） 13時02分～16時05分
- 2 開催場所 第二委員会室
- 3 説明員 県民生活部長、土木交通部長および関係職員
- 4 議事の概要

【県民生活部所管分】

（1）平成28年度県民生活部の主要施策について

委員からは、新生美術館の整備に係る図面については、よい方向に変わるのであれば、それは結構だが、整備金額や基本設計を示してもらった時期などの約束は守ってもらいたい、などの意見が出された。

（2）平成28年度中に策定、変更が予定されている計画等について

委員からは、希望が丘文化公園将来ビジョン検討懇話会には地元が入っていないし、また首長からもこのビジョンのことを知らないということも聞いているので、今後の進め方について、もっとその点を徹底いただきたい、などの意見が出された。

（3）平成27年度包括外部監査の結果および意見の概要報告について

委員からは、びわ湖ホールなどの公共の駐車場はどこも空いているが、例えば民間で実施している時間外対応など、もっと使用してもらうための工夫をいただきたい、などの意見が出された。

（4）2020東京オリパラに向けたホストタウン申請について

（5）新県立体育館の移転整備について

委員からは、びわこ文化公園への移転ありきで進められているように見えるが、メインはスポーツでいかに使ってもらえるかということであり、その点でも他の候補地もきちんと検討した上で、対応すべきではないか、県立施設であることから、あくまで県民本位で物事を進めるべきであり、県民の声をしっかりと聞いて場所を決めるべきではないか、県民の代表である県議会に対しては、決定するまでに意見を聴く場を設けるなど、まずは物事を進めるルールを守っていただきたい、などの意見が出された。

（6）（仮称）彦根総合運動公園整備計画の検討状況等について

委員からは、今回の整備計画では利用率の高い体育館の撤去も伴うが、なるべく市民が利用できない期間が短くなるように彦根市としっかりと連携願いたい、Jクラブに使ってもらえないという話が出てきている中で、将来の施設利用見込みや維持管理の負担について、将来のことを考えてしっかりと今検討していただきたい、などの意見が出された。

【土木交通部所管分】

（7）平成28年度土木交通部の主要施策について

(8) 平成28年度中に策定、変更が予定されている計画等について

(9) 丹生ダム検証について

5 委員会の運営方針等について

(1) 運営方針

「行政調査、県民参画委員会などの多面的な調査研究を実施や慎重かつ迅速な審議を通じて、県民の多様な意見が適切に反映されるよう、監視機能を高めるとともに、必要に応じて政策の提言を行うよう努める。」と決定された。

(2) 重点審議事項（重点調査項目）

「東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた交流文化の創造とスポーツの推進について」、「国体・全国障害者スポーツ大会および関西ワールドマスターズゲームズ2021を見据えた社会体育施設の整備について」、「公共交通の活性化について」および「災害等に備えた社会資本整備（土木交通部に係るもの）について」の4項目が重点審議事項として位置づけられた。



委員会で配付された資料

- 1 平成28年度主要事業の概要（県民生活部）
- 2 平成28年度中に策定・変更（見直し作業を含む。）が予定されている計画等（県民生活部）
- 3 第五次滋賀県国土利用計画について
- 4 希望が丘文化公園基本計画の策定について
- 5 第2期滋賀県スポーツ推進計画策定について
- 6 平成27年度包括外部監査の結果および意見の概要報告について
- 7 2020東京オリパラに向けた本県からのホストタウン申請について
- 8 新県立体育館の移転整備について
- 9 （仮称）彦根総合運動公園整備計画の検討状況等について
- 10 （仮称）彦根総合運動公園整備計画の概要
- 11 平成28年度土木交通行政方針と予算の概要（土木交通部）
- 12 平成28年度中に策定・変更（見直し作業を含む。）が予定されている計画等（土木交通部）
- 13 第10次滋賀県交通安全計画の策定について
- 14 第10次滋賀県交通安全計画（案）概要
- 15 滋賀県住生活基本計画の見直しの概要
- 16 滋賀県住生活基本計画 現行計画（H23-H32）に係る主な成果指標とその現状
- 17 丹生ダム検証について